

令和6年4月14日(日)～令和6年6月9日(日) (計3日間4.5時間)

〈講座概要〉

本邦は超高齢化社会を迎え、健康寿命の延伸が求められており、疾病予防や健康維持の手段として漢方薬が頻用されていることから、薬局調剤においても漢方薬を取り扱うことが多くなっています。本講座では、薬局における漢方薬調剤のために、漢方診断体験、漢方薬（煎剤）の調剤及び煎出、桂枝茯苓丸（丸剤）及び当帰芍薬散（散剤）の作製という実践講座を提供します。

◆募集定員	10名
◆受講対象者	薬剤師・薬学部所属学生 薬剤師を推奨。ただし、一般の方の受講も可能です。
◆受講料	5,300円
◆申込期限	3月29日(金) 17:00
◆実施場所	杉谷キャンパス和漢医薬学総合研究所民族薬物資料館及び附属病院薬剤部
◆特記事項	

〈講座内容〉

回数	期日	時間	題目	講師氏名	所属・職名
1	4月14日(日)	13:30～15:00	漢方診断体験	柴原 直利	和漢医薬学総合研究所・教授
2	5月19日(日)		漢方薬（煎剤）の調剤及び煎出	加藤 敦 柴原 直利	薬学部・教授 和漢医薬学総合研究所・教授
3	6月9日(日)		桂枝茯苓丸（丸剤）及び当帰芍薬散（散剤）の作製		